

「小中学生の携帯電話・スマートフォン等の適正な利用に向けて」

今日は携帯電話やスマートフォンを持つ子どもたちが急速に増え通信機能を備えたゲーム機や音楽プレーヤー等も含めると、利用率は確実に増加傾向にあります。

これらの情報機器は、うまく使いこなせばとても便利なコミュニケーションツールとなりますが、その反面、長時間利用により生活習慣が乱れたり間違った使い方によりいじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれたりして、子どもたちの間に様々な問題が発生しています。

これまでも各郡市PTA連絡協議会及び単位PTAでは、各種講座やお願いの手紙などで情宣されていると思いますが、依然として問題が発生しています。

そこで、子どもたちが健全な生活リズムを確立するとともに、正しい情報モラルを身に付け、これからの情報社会を安全に過ごしていけるように、愛知県小中学校PTA連絡協議会は、以下のことを推進していきます。

- 保護者が、子どもの携帯電話やスマートフォン等の所持・利用について積極的に関心を持ち、責任をもって関わるよう促す取組
- 家庭の中で保護者と子どもが、ともに携帯電話やスマートフォン等のリスクを理解し、自らの生活に合わせた適正な利用方法について考えるよう促す取組
- 保護者のペアレンタルコントロール（保護者による監視・制限）や情報リテラシー・情報モラルに関しての理解・共有を促進する取組

平成31年1月24日

愛知県小中学校PTA連絡協議会